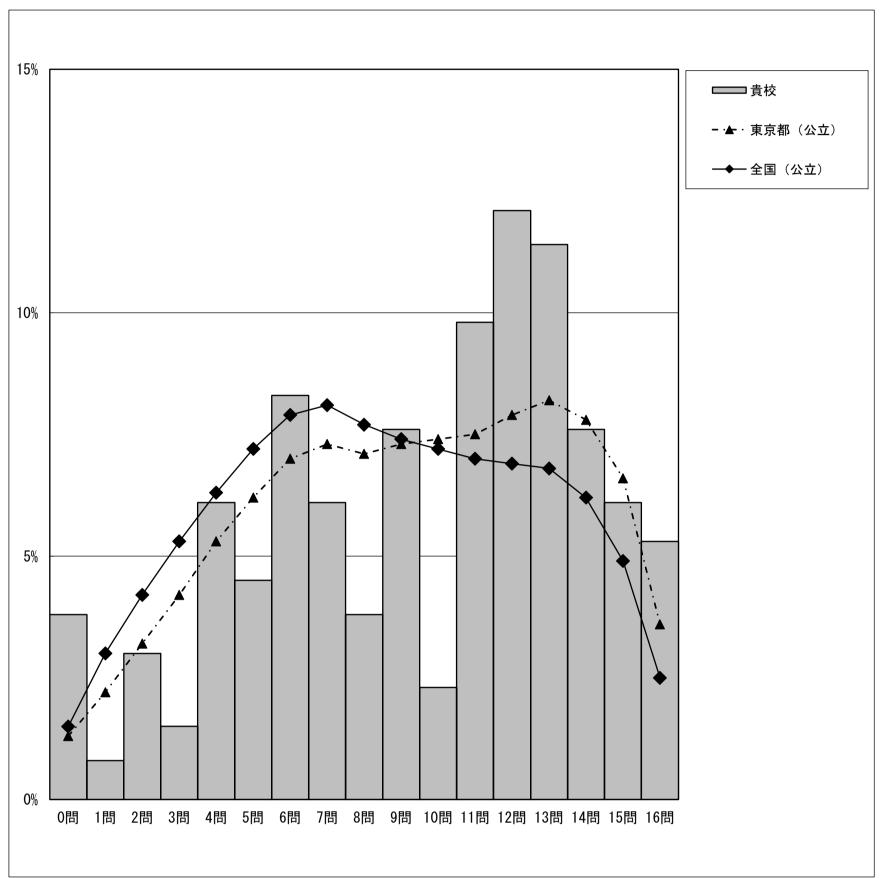
・以下の集計値/グラフは、4月18日に実施した調査の結果を、生徒を対象として集計した値である。 ※ただし、4月18日に調査を実施していない学校については、4月19日以降4月30日までに実施した調査の結果を集計した値とする。

	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
練馬区立田柄中学校	132	9.6 / 16	60	11. 0	4.3
東京都 (公立)	70, 949	9.1 / 16	57	9.0	4. 2
全国(公立)	875, 952	8.4 / 16	52.5	8.0	4. 1

正答数分布グラフ(横軸:正答数 縦軸:割合)



	正答数集計值														
	工 炒 % b	生徒数	割合(%)												
	正答数	貴校	貴校	東京都 (公立)	全国 (公立)										
	16問	7	5. 3	3.6	2.5										
	15問	8	6. 1	6.6	4.9										
	14問	10	7.6	7.8	6.2										
Δ	13問	15	11.4	8.2	6.8										
	12問	16	12.1	7.9	6.9										
\Diamond	1 1 問	13	9.8	7. 5	7.0										
	10問	3	2.3	7.4	7. 2										
	9問	10	7.6	7.3	7.4										
	8問	5	3.8	7. 1	7. 7										
	7 問	8	6. 1	7.3	8. 1										
∇	6問	11	8.3	7. 0	7. 9										
	5 問	6	4. 5	6. 2	7.2										
	4 問	8	6. 1	5. 3	6.3										
	3問	2	1. 5	4. 2	5. 3										
	2問	4	3. 0	3. 2	4. 2										
	1 問	1	0.8	2. 2	3.0										
	O問	5	3.8	1. 3	1. 5										

※今回の調査での四分位は以下の通りでした。

	10.0[4]		全国 (公立)
△ 第3四分位	13. 0問	13. 0問	12. 0問
◇ 第2四分位	11.0問	9. 0問	8. 0問
▽ 第1四分位	6. 0問	6. 0問	5. 0問

・以下の集計値/グラフは、4月18日に実施した調査の結果を集計した値である。

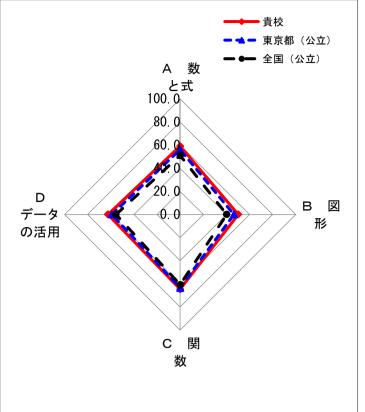
※ただし、4月18日に調査を実施していない学校については、4月19日以降4月30日までに実施した調査の結果を集計した値とする。

集計結果

対象生徒数	練馬区立田柄中学校	東京都(公立)	全国(公立)
	132	70, 949	875, 952

人入米石	区 八	対象問題数	平均正答率(%)								
分類	区分	(問)	貴校	東京都 (公立)	全国 (公立)						
		16	60	57	52. 5						
	A 数と式	5	59. 2	56. 2	51. 1						
学習指導要領の	B 図形	3	50. 3	46. 5	40. 3						
領域	C 関数	4	64. 6	63. 5	60. 7						
	D データの活用	4	62. 5	59. 1	55. 5						
	知識・技能	11	70. 0	67. 3	63. 1						
評価の観点	思考・判断・表現	5	37. 1	34. 2	29. 3						
	主体的に学習に取り組む態度	0									
	選択式	5	64. 7	62. 4	58. 5						
問題形式	短答式	6	74. 4	71. 3	67. 0						
	記述式	5	37. 1	34. 2	29. 3						

<学習指導要領の領域の平均正答率の状況>



	集計結果 		学習	指導	要領の	領域	評価	あり	点	問	題形	式	Ī	E答率(%)	無解答率(%)		
問題番号	問題の概要	出題の趣旨	A 数と式	B図形	C 関数	D データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	貴校	東京都(公立)	全国(公立)	貴校	東京都(公立)	全国(公立)
	n を金数とするとさ、建械する― Jの両数を、てれ ぞれった田いた式で表す	連続する二つの偶数を、文字を用いた式で表すことができるかどうかをみる	2(1) ア(イ)				0				0		50.8	43. 4	34.8	11.4	11.9	14. 3
2		等式を目的に応じて変形すること ができるかどうかをみる	2(1) ア(エ)				0				0		62. 1	57.8	52.5	10.6	9. 1	9. 7
	正方形が回転移動したとき、回転前の正方形の頂点 に対応する頂点を、回転後の正方形から選ぶ	回転移動について理解しているか どうかをみる		1(1) ア(イ)			0			0			72. 7	72.8	68.3	1.5	0.4	0. 3
	一次関数 y = a x + bについて、a = 1、b = 1の ときのグラフに対して、bの値を変えずに、aの値 を大きくしたときのグラフを選ぶ				2 (1) 7 (7)		0			0			72. 7	68. 3	65. 3	1.5	0.8	0. 7
	2枚の10円硬貨を同時に投げるとき、2枚とも裏 が出る確率を求める	簡単な場合について、確率を求め ることができるかどうかをみる				2 (2) ア(イ)	0				0		75.8	77. 1	73. 1	3.8	3. 3	4. 2
6 (1)	正三角形の各頂点に〇を、各辺に口をかいた図において、〇に3、一5を入れるとき、その和である口に入る整数を求める	問題場面における考察の対象を明確に捉え、正の数と負の数の加法の計算ができるかどうかをみる	1 (1) ア(イ)				0				0		88. 6	92. 1	90. 2	4. 5	2. 3	2. 5
6 (2)	正三角形の各頂点に〇を、各辺に口をかいた図において、口に入る整数の和が〇に入れた整数の和の 2 倍になることの説明を完成する	目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明することができるかどうかをみる	2 (1) イ(イ)					0				0	47. 7	41. 7	35. 9	20. 5	19. 1	23. 5
6 (3)	正四面体の各頂点に○を、各辺に□をかいた図において、○に入れた整数の和と□に入る整数の和について予想できることを説明する	統合的・発展的に考え、成り立つ 事柄を見いだし、数学的な表現を 用いて説明することができるかど うかをみる	2 (1) イ(イ)					0				0	47. 0	46. 2	41.8	27. 3	26. 4	29. 6
7 (1)		与えられたデータから最頻値を求 めることができるかどうかをみる				小 6 (1) ア (ア)	0				0		87. 9	78. 3	74. 3	4. 5	5. 2	5.8
	車型ロボットについて「速さが段階1から段階5まで、だんだん速くなるにつれて、10cmの位置から進んだ距離が長くなる傾向にある」と主張することができる理由を、5つの箱ひげ図を比較して説明する	を比較して読み取り、判断の理由				2 (1) イ (ア)		0				0	27. 3	28.8	25.9	31. 1	26. 3	29. 4
		複数の集団のデータの分布から、 四分位範囲を比較することができ るかどうかをみる				2 (1) 7 (7)	0			0			59. 1	52. 2	48.5	2.3	1. 1	0.9
8 (1)	ストーブの使用時間と灯油の残量の関係を表すグラ フと y 軸との交点 P の y 座標の値が表すものを選ぶ	二つのグラフにおける y 軸との交点について、事象に即して解釈することができるかどうかをみる			2 (1) 7 (7)		0			0			84. 1	85. 7	83. 4	2.3	1.0	0.8
8 (2)		事象を数学的に解釈し、問題解決 の方法を数学的に説明することが できるかどうかをみる			2(1) 1(1)			0				0	20. 5	20. 5	17. 1	16. 7	15. 2	16. 4
8 (3)	結衣さんがかいたグラフから、18Lの灯油を使い 切るような「強」と「弱」のストーブの設定の組み 合わせとその使用時間を書く	グラフの傾きや交点の意味を事象 に即して解釈することができるか どうかをみる			2(1) ア(ア)		0				0		81. 1	79. 4	76. 9	5. 3	4. 1	3.8
		筋道を立てて考え、証明すること ができるかどうかをみる		2 (2) 1 (1)				0				0	43. 2	33. 9	25.8	31.8	27.7	33. 6

ſ	上のも幼八ARLに LU 幼八ARにのいて目に側	東色も名の十キャに美ロレ を知察			T				Ī					
	点Cを線分AB上にとり、線分ABについて同じ側 に正三角形PACとQCBをつくるとき、∠AQC		2 (2	2)					2.4.0					
		返り、新たな性質を見いだすこと	ア(イ)	1)		0	0		34.8	32. 9	26. 7	1.5	4. 7	4.5
	て正しいものを選ぶ	ができるかどうかをみる												